

平成24年度 施策評価表

分野名	第2章 生涯いきいき暮らせるまち	作成日	平成25年8月9日
政策名	第1節 健康でいきいき暮らせる環境づくり	部局	健康福祉部
施策名	第2項 保健活動・疾病予防の推進	部局長	山中達生

主担当課	健康推進課	関係課	
------	-------	-----	--

1. 施策の基本方針

施策目的	全ての住民が疾病を予防し、いつまでも元気でイキイキとした毎日をご過ごせるように、若い時から健診を受けられる機会を提供し、健康への情報提供を行うことで健康への関心を高め、生活習慣病を予防し自主的な健康づくりを実践することを目的とする。
------	--

2. 施策の現状分析

施策を取り巻く概況	市民ニーズ等	社会環境、国・県の動向等
	がん検診無料化等公的負担も実施しているところではあるが、なかなか受診率の増加がみられない現状がある。 その背景には、多様化する社会環境やライフサイクルも原因と考えられ、検診内容や受診しやすい体制整備等、利便性の検討が求められている。 また今後、世界的にも新型コロナウイルスの発生による健康危機管理が必要な社会環境もある。	・内科的な健康診断の受診率は、男女とも約7割と高い傾向にある。 ・年齢と職業から見たがん検診の受診率は職場等で検診の受診機会がある会社員や公務員で高く、自営業や農林水産業、無職で低い。 ・年齢と職業から見たがん検診の受診率は40～64歳の会社員や公務員で最も高い。 (平成24年度なら健康長寿基礎調査報告書より)
	市政アンケート結果	各種健診や相談など健康づくりの推進

満足度スコア	10.6%	3 / 49位	重要度	7.6%	23 / 49位
--------	-------	---------	-----	------	----------

指 標 名	達成度(上段:目標 下段:実績)					H26目標	備考(他市状況含む)
	H22	H23	H24	H25			
肺がん死亡率(全年齢)	目標	9%	9%	9%	9%	9%	H24の肺がん死亡率はH25年度末しかでない。
	実績	4.8%	5.6%	未			
	達成率	7.7%	%	%	%		
心疾患死亡率	目標	14%	14%	14%	14%	14%	H24の心疾患死亡率はH25年度末しかでない。
	実績	20%	19.8%	未			
	達成率	143%	141%	%	%		
胃がん死亡率	目標	5%	5%	5%	5%	5%	H24の胃がん死亡率はH25年度末しかでない。
	実績	5%	4.6%	未			
	達成率	100%	92%	%	%		
高齢者インフルエンザ予防接種率	目標	90%	90%	90%	90%	90%	
	実績	48%	45.4%	42%			
	達成率	53%	50%	47%			
40歳以下の検診で異常ない人の割合	目標	60%	60%	60%	60%	60%	
	実績	33.3%	34%	38.9%			
	達成率	55.5%	56.6%	64.8%			

H24までの施策成果(指標目標)達成度		a 非常に高い	b やや高い	c やや低い	d 低い
H25以降の施策成果が向上する可能性		a 十分ある	b ある程度ある	c あまりない	d ない

施策の評価	成果達成度向上可能性の説明	感染症予防の取組は、集団発生やパンデミックを防止する意味からも、成果を得ている。 若い世代の健康づくりや健(検)診受診を習慣化することは、壮年期以後に急増する生活習慣病の予防や早期発見につながり、イキイキ暮らせる環境づくりの取組として成果がある。
-------	---------------	--

3. コストの推移(行政資源投入の状況)

(単位:千円)

	平成22年度	平成23年度	平成24年度		平成25年度	平成26年度	
	(決算)	(決算)	(予算)	(決算)	(当初予算)	(見込み)	
直接事業費	134,008	204,035	215,029	209,014	166,920	166,920	
内 訳	一般財源	129,772	161,395	191,172	174,518	143,063	143,063
	受益者負担	1,380	1,179	937	1,205	937	937
	補助金等	2,856	41,461	22,920	33,291	22,920	22,920
従事者数	正職員	2.40人/年	1.95人/年	1.95人/年	2.05人/年	1.95人/年	1.95人/年
	臨時・嘱託	0.65人/年	0.45人/年	0.45人/年	0.60人/年	0.45人/年	0.35人/年
人件費	正職員	18,360	14,918	14,918	15,683	14,918	14,918
	臨時・嘱託	1,918	1,328	1,328	1,770	1,328	1,033
退職給与引当金	1,152	936	936	984	936	936	
トータルコスト	155,438	221,216	232,210	227,451	184,101	183,806	

4. 施策の課題

課題	高騰する医療費を減少させるためには、疾病の早期発見と早期治療を行うことが重要である。しかし、がん検診の受診率もなかなか増加しない中で、肺がんや胃がんの死亡率低下にはつながらず難しい課題となっている。そのためにも、継続的にがん検診を受診したり、未受診者への受診勧奨を行い、健康意識の向上が必要である。
----	---

5. 施策の方向性(課題を解決するための方策)

総合評価	次年度		方針	次年度以降
	1次評価	2次評価		
	A	A		健(検)診未受診の理由や健診に対するニーズを把握し、ニーズに応じた検診体制の整備や健康情報提供を考える。

上記担当部局の1・2次評価をもとに市の全体最適を考慮した行政評価委員会による3次評価結果

行政評価委員会	3次評価 B	方針	総合評価1次評価及び2次評価の次年度以降方針が、施策の方向性として適当であると判断するが、コスト面については現状維持とし、効率的・効果的な運営を図る。
---------	------------------	----	---

【次年度の総合評価】 **A**(取組の強化・推進が必要)、**B**(現行の取組を見直しながら継続的な対応が必要)、**C**(経営資源配分の見直し・削減が必要)

施策を構成する事業の評価

事務事業名	事務事業名	事務事業名	事務事業名	事務事業名
担当課	担当課	担当課	担当課	担当課
1 若年者健診事業 健康推進課	2 がん検診等事業 健康推進課	3 成人健康教室事業 健康推進課	4 感染予防事業 健康推進課	5 喫煙防止事業 健康推進課